



東地中海地域ニュース

トルコ：アル・カーイダ組織によるエルドアン首相暗殺計画 (2月3日付現地各紙)

1月29日に行われたトルコのアル・カーイダ組織への一斉捜査の結果、エルドアン首相暗殺等が計画されていたことが明らかになった。

1. エルドアン首相暗殺計画

- (1) 一斉捜査においてエルドアン首相がブッシュ米国大統領と並んで写っている写真が押収され、同写真に「身の程を知らない輩には身の程が知らされることになる」という文言がエルドアン首相に向けて書き記されていた。
- (2) 同捜査で逮捕された同組織構成員の所持していた無線機4機が、首相府護衛が使用している無線機の周波数に合わせられていた。

2. ゲブゼ放射線物質・医療器具製造施設爆破計画

- (1) 同捜査の結果、コジャエリ県ゲブゼにあるモンロル (Monrol) 社の放射線物質・医療器具製造施設の非公開施設の詳細な写真が押収された。ゲブゼにおいて拘束された構成員が、同施設の爆破を計画していたことが明らかになった。
- (2) 同組織の細胞において、爆破装置製造に関するトルコ語及びアラビア語の資料と発火性電池による爆破装置が見つかった。